

京都市教委は、美工と新普通科高校の工事関係資料を議会に提案しました

この5月市会における「教育委員会関係提出議案資料」には、「京都市立芸術大学及び京都市立銅駝美術工芸高等学校新築工事請負契約の締結について」「新普通科高等学校新設新築工事請負契約の締結について」などが含まれています。

銅駝美工の移転について

銅駝美工関係では、「平成29年3月に策定した『京都市立芸術大学移転整備基本計画』に基づき、令和5年度の供用開始を目指して、河原町と鴨川の間位置するA・B地区に係る新築工事を行うものである」と記されています。(裏面に地図)

また、契約方法、請負金額、契約の相手方などとともに、鴨川から、塩小路通から、高瀬川からみた、しゅん工のイメージもついています。

新普通科高校について

新普通科高校については、「塔南高等学校を洛陽跡地に移転・再編することで塔南高等学校を取り巻く様々な課題解決を図りつつ、充実した教育環境の下で、新しい普通科教育のモデルを全国に発信することを目指し、新普通科系高等学校を設置する」と、「学校設置の経過・目的」に記されています。

「施設の特徴」としては、

①従来のような普通科教室を設けず、様々な学習形態に

対応可能な自由度の高い教育空間となる多目的教室(ラーニングポッド)を校舎棟2階から4階に各3室ずつの計9室を整備する。多目的教室全体(普通科教室4室相当の広さ)を使用した大空間での一斉授業等の教育活動(90人程度)の実施。可動式間仕切りにより多目的教室を最大4分割し、少人数での授業等の教育活動の実施。(裏面にイメージ図)

②授業でのグループ学習、研究や発表の場として、図書室、自習室、プレゼンテーションルーム等を校舎棟2階に集約してラーニングコモンズとして配置する。など、6点の特徴をあげています。

また、「避難所機能」も持たせるとし、アリーナ内に更衣室・シャワールームや多機能トイレを設置する、太陽光パネル(20kw)および蓄電池(30kwh)を設置して停電時における電源を確保するなどが記されています。令和3年7月着工、令和5年4月開校という予定です。

質問、ご意見があれば市高まで

市教委は、これらの内容については当該高校の教職員には示した上で意見を聞いていると述べています。

当該高校の教職員でなくても、関心を持つ方も多いと思います。また、美工や新普通科高校に異動するという事も考えられます。

質問やご意見があれば市高までお寄せください。

教員免許更新制は廃止！ 「私のひとこと」つきの一筆署名 はじまる

前回の市高ニュースでお知らせした「教員免許更新制の廃止を求める要請書」のとりくみが始まりました。

第11期中教審では「教師の在り方特別部会」の下に「教員免許更新制小委員会」を設けて、制度の見直しについて集中的に審議することになりました。15人の「臨時委員」以外の「委員」は6名で、そのうちの一人が荒瀬克己氏(教職員支援機構理事長)です。4月30日に初会合が開かれました。

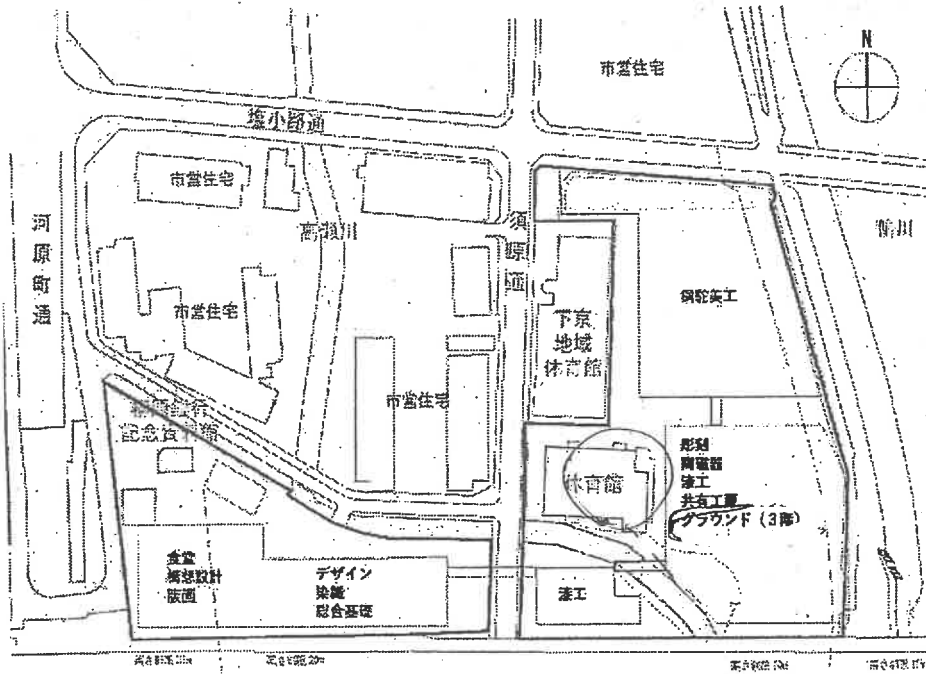
初会合では様々な意見が出されましたが、最後に加治佐主査(兵庫教育大学長)が、「教師の自立性をもとにした学びをつくる必要があるが、そのことと更新制は関係

ないのではないか。…免許更新制に依存しない形で、教師の資質・能力の維持向上を図る方法を考えるべきだ」と、今後の議論の方向性を示しました。

しかしその第1回小委員会後に示された「原案」は、**制度の存続を前提として**、講習のオンライン化や時間短縮、講習免除対象者の拡大などにより、教員の確保をめざすものとなっています。

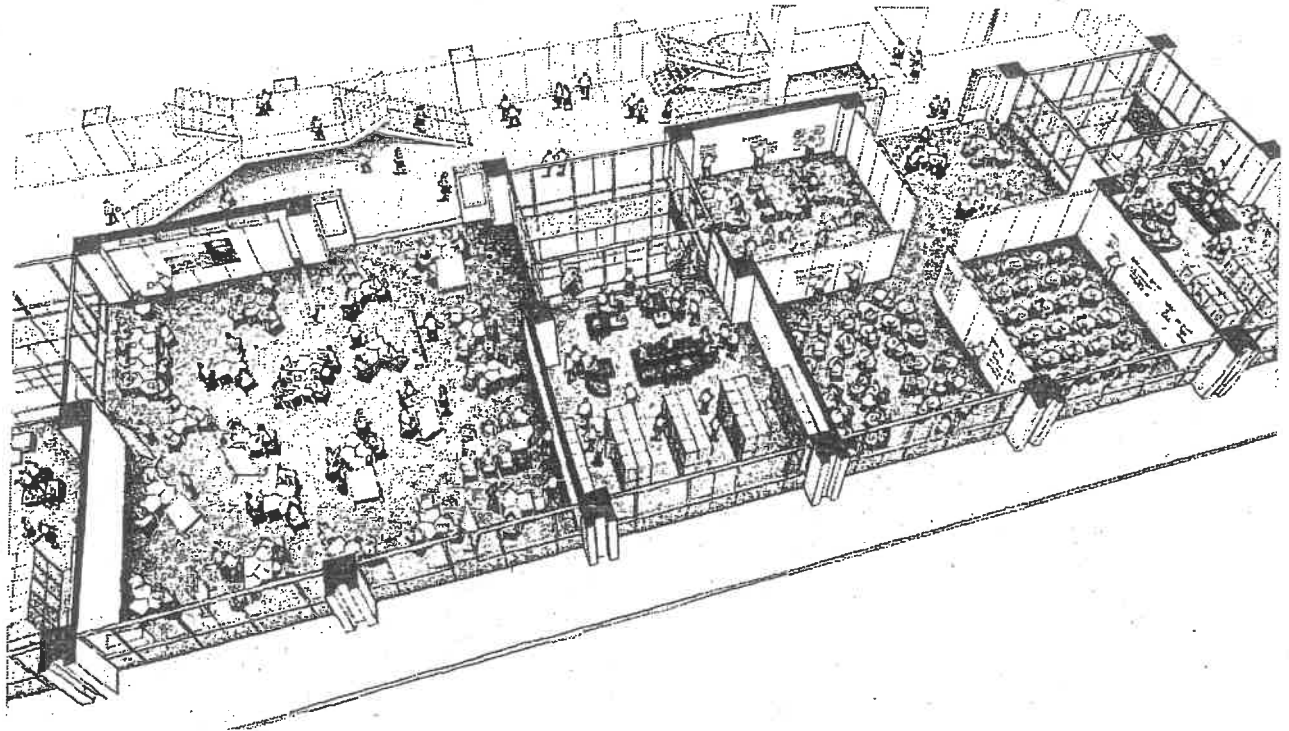
全教は、「ただちに廃止」の声を広げるため、要請署名にとりくみます。要請項目は「免許更新制を廃止すること」のみです。多くの署名をお願いします。

美工関係



新普通科高校関係

多目的教室 (ラーニングポッド) イメージ図



組合加入届

私は、 _____ 年 _____ 月より京都市立高等学校教職員組合に加入します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

_____ 高校 _____ 氏名